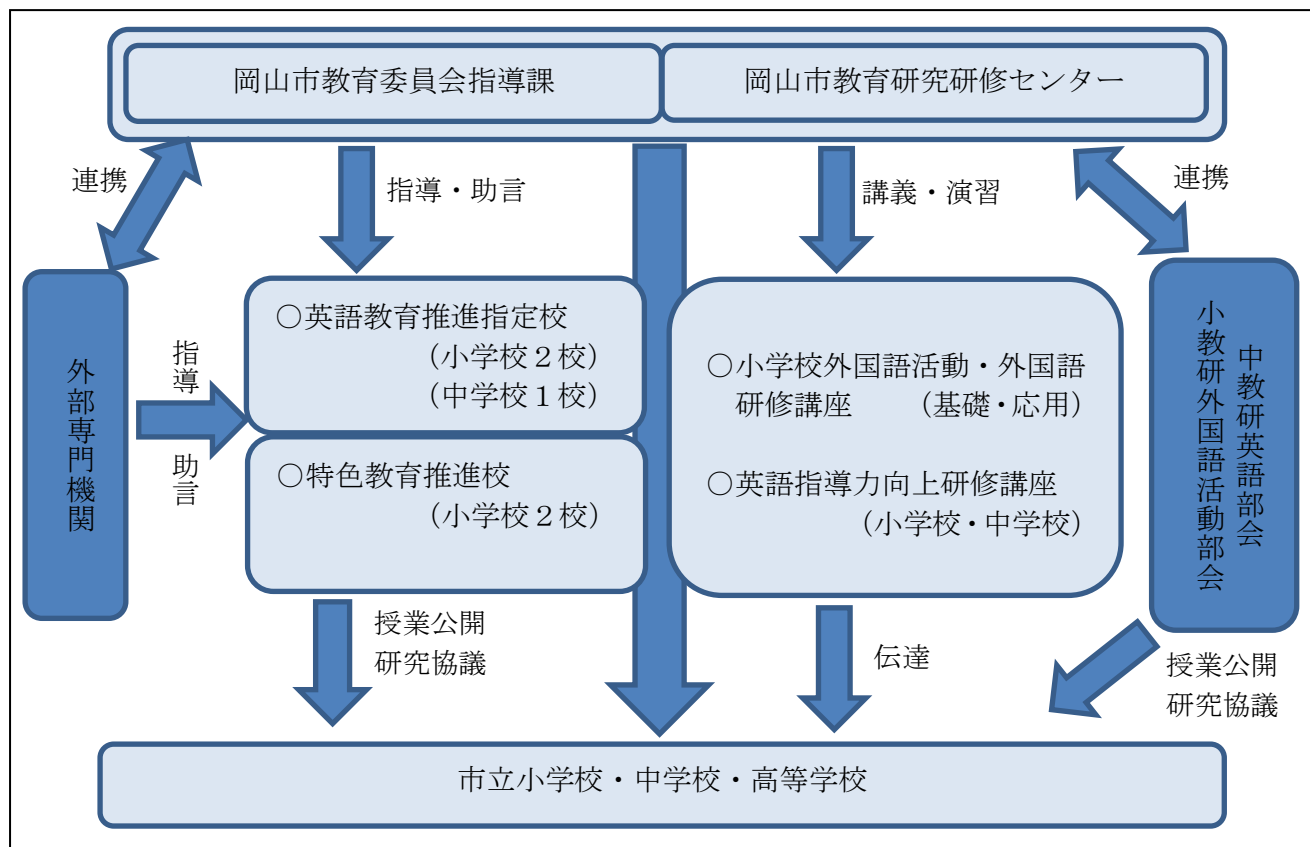


岡山市英語教育改善プラン

実施内容

○実施体制



(1) 英語教育の状況を踏まえた目標

① CAN-DO リスト形式による学習到達目標の設定、公開の状況、到達度の把握

【R3現状】	小学校：設定 60.7%	公表 13.5%	把握 37.1%
	中学校：設定 86.8%(↓)	公表 28.9%(↑)	把握 39.5%(↑)
	高等学校：設定 100% (－)	公表 0% (－)	把握 100% (－)
	※前回調査からの増は(↑), 減は(↓), 変化なしは(－)で表す。(以下、同様)		
【R4目標】	小学校：設定 100%	公表 100%	把握 100%
	中学校：設定 100%	公表 100%	把握 100%
	高等学校：設定 100%	公表 100%	把握 100%

【現状と課題】

- ・中学校では学習指導要領の趣旨に基づき、「CAN-DO リスト形式」の学習到達目標を改めて設定、小学校では初めての設定となり、設定と指導を同時に進めている状況であり、設定の目標値 100%に達しなかった。公表については全校種で、把握については小・中学校で改善が必要な状況である。
- ・「CAN-DO リスト形式」の学習到達目標は学習指導要領を踏まえて何ができるようになるかを明確にしたものであり、その目標に向けた指導と評価を行うことは各校でまさに実践しようとしている「指導と評価の一体化」であるが、つながっていないことが調査結果からわかる。今後は、「CAN-DO リスト形式」の学習到達目標の意義と実際の活用について説明し、確実な CAN-DO リストの設定と充実した活用の推進を図る必要がある。

② 生徒が授業において英語による言語活動を行う時間の割合

【R3現状】	中学校：第1学年 73.2%(↑)	第2学年：75.8%(↑)	第3学年：69.2%(↓)
	高等学校：100%(↑)		
【R4目標】	中学校：全学年 100%		
	高等学校：100%		

【現状と課題】

- ・多くの学校で学習指導要領の趣旨に基づいた授業改善に取り組んでおり、言語活動を通して資質・能力を育成する意識が向上した。
- ・今後は、研修等において効果的な事例の紹介を行い、言語活動を授業の中心に据えることを徹底するとともに、言語活動の質の向上を図る必要がある。

③ パフォーマンステストの実施状況

【R3現状】	中学校：スピーキング 394回(↑)	ライティング 286回(↑)
	高等学校：コミュニケーションⅠ：スピーキング 3回(↑)	ライティング 0回(－)
	コミュニケーションⅡ：スピーキング 4回(↑)	ライティング 0回(－)
	コミュニケーションⅢ：スピーキング 2回(↑)	ライティング 0回(－)
	英語表現Ⅰ：スピーキング 0回(－)	ライティング 4回(↑)
	英語表現Ⅱ：スピーキング 0回(－)	ライティング 4回(↑)
【R4目標】	中学校：スピーキング 345回	ライティング 345回
	高等学校：全科目：スピーキング 3回	ライティング 3回

- ・市全体としてはパフォーマンステストの実施回数は中・高等学校とも着実に増えている。しかし、わずかではあるが、スピーキングまたはライティングのいずれかのみの実施に終わっている学校もある。それらの学校においては「表現」の能力を評価する手段としてペーパーテストの比重が大きくなっていることが考えられる。
- ・今後は、説明会において、CAN-DO リストと連動したパフォーマンステストの在り方について説明を行うことにより、言語活動を通して身に付けた力はパフォーマンステストを通して評価

することを徹底する必要がある。中・高等学校ともにスピーキングテスト、ライティングテストを共に学期に1回以上実施することを目指す。

④ 英語担当教員の授業における英語使用状況

【R3現状】中学校：84.2%(↑)

高等学校：100%(-)

【R4目標】中学校：100%

高等学校：100%

【現状と課題】

- ・②と同様に、多くの学校で学習指導要領の趣旨に基づいた授業改善の意識をもち、授業での英語使用状況の改善は進んできた。
- ・今後は、小・中・高等学校とも授業の中心を言語活動にすることと合わせて、学習段階に応じた児童生徒に伝わる英語の使用、児童生徒と英語でやり取りをしながら学習事項の気付きを促す指導、授業そのものをコミュニケーションの場とする指導などの授業改善を推進する必要がある。

⑤ 求められる英語力を有する英語担当教員の割合

【R3現状】中学校：32.2%(+)

高等学校：80.0%(-)

【R4目標】中学校：50.0%

高等学校：100%

【現状と課題】

- ・中学校指定校6校で、外部専門機関との連携による英語担当教員対象の研修を実施した。勤務校において、生徒の英語力の育成を図るための授業づくりに必要な英語力（発音や強勢・リズム・イントネーションを意識した発話や生徒の理解を促す言い換え、発話の促し等）の向上に関する研修と、教員の英語力を授業において効果的に発揮するための授業実践を通しての指導力向上に関する研修を組み合わせて実施した。教員が自身の英語力向上が指導力向上とつながることを実感しながら取り組むことで、授業改善と自己研鑽の意識が向上した。
- ・研修成果を検証するための4技能測定外部検定の受検機会の提供を今後も進めていくが、上記研修参加者にとどまらず多くの教員が自身の英語力を客観的に把握し、更なる自己研鑽に取り組めるよう受検を促進する必要がある。

⑥ 生徒の英語力 求められる英語力を有する生徒の割合 (%)

【R3現状】中学校：42.6%(↑)

高等学校：26.1%(↑)

【R4目標】中学校：50%

高等学校：50%

【現状と課題】

- ・指導と評価の一体化を目指して、授業改善に取り組んでいる成果が徐々に表れているものの、目標には達していない。
- ・授業における目標は学習指導要領を学年及び単元ごとに具体化して設定するものだが、本調査で示されるCEFR A1レベル（例えば英検3級）という指標も参考にしながら、教員によって目標とする英語力に大きな差が生まれないよう確認する必要がある。
- ・①から⑥の項目については、すべて生徒の英語力向上のためにあることを意識して授業改善と教員の英語力向上に努めるよう継続的に徹底する必要がある。

⑦ 小学校の新規採用者に占める一定の英語力を有する者の割合

【R3現状】15.0%(+)

【R4目標】30%(R5)→40%(R6)→50%(R7)

教員採用選考試験において有資格者に対して優遇措置制度を設けたり，外部検定試験の検定料の全額助成を行い，受検を奨励したりすることにより，新規採用者に占める一定の英語力を有する者の割合を高める。

(2)(1)の目標を達成するための取組

- ・小学校外国語活動・外国語研修講座（年2回実施：基礎・応用）
 対象：小学校外国語活動・外国語担当教員
 目的：指導力向上
 内容：単元全体を見通した授業づくりについて
 既習表現を想起させ，活用できるような指導の在り方について
 ALTを活用した効果的な言語活動の工夫について
- ・英語指導力向上研修講座【小学校】（年2回実施）
 対象：小学校外国語活動・外国語担当教員
 目的：指導力向上，英語力向上
 内容：授業を実際のコミュニケーションの場面とする授業づくり
 学習評価から見直す指導の在り方について
- ・英語指導力向上研修講座【中学校】（年2回実施）
 対象：中学校英語科教員
 目的：指導力向上，英語力向上
 内容：言語活動でコミュニケーションの目的・場面・状況等に応じたり，既習表現を活用したりすることができるようになる指導の在り方
- ・英語推進指定校事業に係る公開授業研究会（年3回実施：小学校2回，中学校1回）
 対象：小学校外国語活動・外国語担当教員・中学校英語科教員
 目的：指導力向上
 内容：単元を全体を見通した授業づくり
 学習指導要領に基づく指導と評価の一体化
 小・中学校教員の相互参加による小中連携の推進
- ・特色教育推進事業に係る公開授業研究会（年2回実施）
 対象：小学校外国語活動・外国語担当教員・中学校英語科教員
 目的：指導力向上
 内容：小学校外国語活動・外国語の指導の充実及び評価の在り方について
 コミュニケーションの目的・場面・状況等が設定された言語活動の工夫について
 中学校教員の参加による小中連携の推進
- ・学習指導要領岡山市説明会
 対象：小学校外国語活動・外国語担当教員・中学校英語科教員
 目的：指導力向上
 内容：「CAN-DOリスト形式」の学習到達目標の活用の在り方について

(3)(2)を実施する体制の概要

月	岡山市の取組	担当	外部専門機関等
6月	英語指導力向上研修講座【小学校】①(分散)	センター	外部講師
7月	小学校外国語活動・外国語研修講座(基礎)	センター	
7月	小学校外国語活動・外国語研修講座(応用)	センター	A L T
7月	英語指導力向上研修講座【中学校B】	センター	外部講師
8月	英語指導力向上研修講座【中学校A】①	センター	外部講師
10月	特色教育推進事業 公開授業研究会(小学校)	指導課	大学教員
10月	英語教育推進指定校事業 公開授業研究会(小学校)	指導課	文部科学省調査官
10月	英語教育推進指定校事業 公開授業研究会(中学校)	指導課	文部科学省調査官
11月	英語教育推進指定校事業 公開授業研究会(小学校)	指導課	文部科学省調査官
1月	特色教育推進事業 公開授業研究会(小学校)	指導課	大学教員
1月	英語指導力向上研修講座【小学校】②	センター	
1月	英語指導力向上研修講座【中学校A】②	センター	外部講師
未定	学習指導要領岡山市説明会	指導課・センター	

※外部専門機関等は予定

